



眞志会
澤本 長俊 議員
代表質問

長期財政計画から見る
今後の市政運営について

問

現時点で3か年の計画くらいはできていないと、
公共施設再編は進まないと考えるがどうか

答

具体的な話し合いを市民の方々と始めなければなりませんので、早急に
対応させていただきます

問

物件費の抑制について、事業見直しで毎年2%、公共施設再編で毎年5、000万円の削減とのことだが、どのように削減につなげていくのか考えを問う。

答 市長

施設の再編を進めることで、物件費の削減を図ってまいりたいと考えます。また事務事業の見直しについては、外部の有識者の専門的な視点からの見直しや存続させる施設についても物件費を削減するなどし、進めてまいりたいと考えています。

問

長期財政計画を進めるにあたり、公共施設再編計画の進捗が大きく影響することが読み取れるが、公共施設再編計画の年次計画がない。この削減計画をどのように試算されたのか。

答 市長

これから10年間に削減しなければならぬ額を10等分し、10年間でこれだけ削減しなければ財政が厳しい状況に陥るということで、金額を定めたものです。

問

市民の合意形成に時間がかかるので、少なくとも現時点で令和8年度から令和10年度までの3か年の計画くらいはできていないと再編は進まないと考えますが、市長の考えを問う。

答 市長

ご懸念の通り実際に進めようとした場合、合意形成ということが大変しさも伴いますことから、たちまち令和8年度も控えていますので、早急に具体的な議論を庁内ですて、具体的な話し合いを市民の方々と始めなければなりません。

令和7年度から16年度までの新たな長期財政計画が示された。説明では、将来の財政見通しを可能な限り明らかにし、長期的な展望に立つて、将来に責任が持てる持続可能な財政運営を行うためのことであるが、本計画の実現性について、絵に描いた餅になっては全く意味がないものになるし、将来の行政運営にとって誤った方向に進むことになってはいけなく考え

せん。早急に対応させていた
だきます。

問 令和8年度の前半には、明
確な計画を、議員や市民へも
公開されるのか。

答 市長

早期に情報公開して話をし
ていくことを大切にします。

**響庭野演習場での
演習による騒音、
振動対策の現状と
さらなる対策は**

響庭野演習場における訓
練に伴う騒音や振動、濁水流
出課題について、演習場周辺
の区・自治会は、長年にわた
りご苦労、苦痛を強いられて
きた。平成24年に周辺8区に
対し防音対策を進める決定が
なされ、防音工事が進められ
てきた。しかし、その指定か
ら外れた5区においては、今
もなお苦痛を強いられてい
る。

問

この騒音課題は、対象地域
だけの問題ではなく、市とし
ての課題として取り組む課
題であると考えますがどうか。
この課題を少しでも前に進
め、課題解決につなげるため
に、市が中心となって対象地
域の皆さんとともに対策協議
会のような組織を作ってはど
うか。また、この騒音課題に
対し、今後どのように対応し
ていこうと考えているのか問
う。

答 市長

響庭野演習場における防音
対策について対象地域外と
なった地域からは、区域の拡
大を求める要望がよせられて
おり、基準緩和による指定区
域の拡大について継続的に強
く働きかけております。

現時点ではその要望が実現
しておらず、大変心苦しい状
況であります。響庭野演習
場において各種訓練を継続的
かつ安定的に行えるのは、演
習場周辺の皆様をはじめ、市
民の皆様のご理解とご協力に

よるものと認識しており、こ
の問題は市としても大変重要
な課題であると受け止めてい
ます。

対策協議会の設立につきま
しては、対象地域の範囲をど
のように定めるのかといった
課題があると認識していま
す。

今後も防衛省に対し基準の
緩和や見直しによる区域拡大
を求めるとともに、補助対象
区域外となっている地域につ
いても、対応すべく、演習場
周辺への特例制度創設を新た
に要請してまいりたいと考え
ております。また市としても
どのような支援策が可能であ
るかについて、調査、検討を
進めてまいりたいと考えてい
ます。



問

指定から外れた地域の皆さ
んは、長年にわたり課題に向
けて取り組まれている。特例
制度や協議会の線引きも含
め、先送りではなく解決して
いくべきであると考えるがど
うか。

答 市長

前に進めなければならぬ
という思いは私も同じです。
地域と一緒に要請するスタン
スが大変であると思えますの
で、どういう形が効果的かと
いうことも踏まえて、しっか
り議論させていただきます。



その他の質問

高島市平和祈念公園（仮称）
構想の現状と今後の考え方に
ついて